議事録

会 議 名	第8期第4回寒川町まちづくり推進会議
開催日時	令和5年2月15日(水)午後3時~午後5時
開催場所	町民センター3階講義室
出席者名、 欠席者名及	〇出席委員 中島委員 橋口委員(副会長) 山下委員 木森委員 大森委員 星委員 小菅委員 金子洋一委員 金子巖委員 昔田委員 杉下委員(会長) 安田委員 〇欠席委員
び傍聴者数	
	1名
議 題	(1)協働の見える化「シンボルマークの作成」について(資料2) (2)公募委員サロン(仮称)の開催について(資料3)
決定事項	 ●議事録承認委員 小菅委員、吉田委員 ●協働の見える化「シンボルマークの作成」についてのチラシ・賞:最優秀賞、さむかわ未来賞、高座賞・受賞作品の発表する事項について、「氏名(学年)」から「氏名(居住地)」に変更・受賞作品以外の応募作品の展示・公表方法等について、事務局で検討し、次回会議で報告(展示室、スーパー、寒川神社、ホームページ)・チラシのタイトル『協働 きょうどう』を『協働(きょうどう)』に変更 ●公募委員サロンの開催について・開催日:5月23日(火)→事務局、欠席委員へ確認・公募委員サロン名称決定・当日の役割分担司会者 :橋口副会長挨拶・趣旨説明:杉下会長閉会の挨拶 :安田委員懇談時の各テーブルの進行は、次回会議で検討・招待状上部のメッセージ「あなたが感じた公募委員としての不安等」に、やりがい等の明るい言葉を追加・招待状の「審議会等名」を「審議会名等」に変更 ●その他(次回会議日程) 5月18日(木)午後3時から

公開又は非公開の別	非公開の場合 その理由(一 部非公開の場 合を含む)
	1 開会2 会長あいさつ3 議事録承認委員の選出(資料1:1ページ)議事録承認委員は、小菅委員、吉田委員に決定。
	4 議題 (1) 協働の見える化「シンボルマークの作成」について (資料2:2ページ) 【事務局】-資料2に沿って説明-
	【杉下会長】検討事項について、皆様からご意見、ご質問を伺う流れで進めていけたらと思います。最初に、賞の内容は、最優秀賞、さむかわ未来賞、高座賞の3つでよろしいかということですが、前回会議でもご提示したので、このままでよろしいですか。
	(各委員、異議なし)
議事の経過	【杉下会長】ありがとうございます。魅力セットの内容については、事務局に賞品提供の依頼文を作っていただきました。これを基に、皆様には、お知り合いにお声かけいただき、次回会議で何が集まったか共有し、さむかわ魅力セットと記念品に、それぞれ何を振り分けるか、ご議論いただきたいと思います。

次に、周知方法ですが、回覧では、新年度最初の自治会長連絡協議会で依頼するということですよね。

【事務局】その通りです。

【杉下会長】また、町内小中学校の夏休みの宿題は、集中してしまうため、子どもたち限定のものが優先。子どもだけでなく、大人も対象のシンボルマーク募集は、掲載が難しい。最終的に、思ったよりも、掲載依頼がなければ、検討の余地はあると思うが、例年を考えると、今時点では優先順位が低いという事情があることをお含みおきいただきたいです。

次に、3ページ目9番の発表は、12月開催予定の推進会議で決定。前回もお話ししたのですが、公開会議なので、応募者が傍聴していた場合、その時点で結果が分かるので、会議終了後、早い段階で発表をさせていただく流れです。

10番の表彰ですが、2月の推進会議にて、記念品等を授与する 予定です。推進会議の頭だと、学校が終わって間に合わない子ど もがいるかもしれないので、会議終了後にシンボルマークの表彰 式を行い、入賞者の方に、我々からお祝いのお言葉と副賞をお渡 ししようと考えています。 当初は、町長への報告の後の予定でしたが、発表から間が空き 過ぎてしまうため、また、我々が審査員として、入賞した方に 「おめでとう」と言うことで、誠意を伝えるため、変更させて いただきました。

4ページ目の発表について、氏名の後が(学年)になっているが、 一般の大人の方もいるので、学年という表現はどうなのか。氏名、 居住地等にしては。

【事務局】分かりました。ありがとうございます。

【杉下会長】事務局からの確認事項と、私が気づいたところをお話しさせていただきました。他にご意見があればお願いします。

【小菅委員】最優秀賞のさむかわ魅力セットは決定事項ですか。

【杉下会長】まだ変更可能です。賞品提供の依頼文をお配りした ので、出来れば今日方向性を決められればと思います。

【小菅委員】魅力セットは、寒川にあるお店や企業から、賞品を提供していただき、それをセットにしてお渡しするということでよろしいですか。要は、お金をかけないということ。

【事務局】そうです。

【小菅委員】賞品にかけるお金の予算措置は取れないですか。

【杉下会長】今回のテーマは協働なので、町民や事業者も一緒に、協働のシンボルマークを作ることにした。今回応募される方は、町外の寒川が好きな方も含むので「寒川にこんなものがある」「こんなすてきな場所がある」と知るきっかけになれば、さらに寒川を好きになる。町として、他課にも声かけをし、協賛で出して。よらえるものがあれば、地域の方からの協賛と合わせれば良い。よく、入賞したら、花東をお渡しすることがあるが、花東ではなく、例えば湘南野菜で野菜東をあげるのも。湘南野菜はいろいました。インはいい。そこから、湘南野菜を定期的に買いに来たり、またりたいりですが、その中でうまく、おりにもなればということで、さむかわ魅力セットにしました。最終的にどれだけ集まるか分からないですが、その中でうまく、魅力セットと記念品に振り分けて、賞品とする。

皆さんの少しずつの持ち合わせが合わさると、大きなものにも なるのではないかと。

【小菅委員】よく分かりました。ただ、これを目にした時に、少し安易だと受け取れると思います。もちろん、賞品を出す方は、決して安易ではないと思うけど「取りあえずもらってくればいいんでしょ」という受け止め方をしたものですから。少し読みが浅

かったかもしれませんので、そういう意味合いを込めていれば、 賛同出来ます。ちなみに、最優秀賞だけではなく、さむかわ未来 賞や高座賞にも出すということで合っていますか。

【事務局】はい。

【小菅委員】なるほど。分かりました。

【杉下会長】特に、さむかわ未来賞は、中学生以下のお子様が対象の賞ですので、アルコールの提供や食事券ではなく、子どもがもらって喜ぶというものを振り分ける。最終的には皆さんにご議論いただき、決定したいと思っています。

【織田委員】2点あります。最近AIを使って画像を作れたり、チャットGPTのようなものがあったりと、著作権問題が出ているので、そこは注意して決めなければいけないところが1点。もう1点は、協働に賛同し、応募してくださったが、受賞しなかった作品の扱いについて、考えてもいいと思いました。どこかに展示するのか、ホームページから見られるようにするか等、出来ると良いと思います。

【事務局】著作権につきましては、町でも十分注意して、対応していきたいと考えております。募集要項でも、著作権は町に帰属するという記載をさせていただいております。また改めて、確認していきたいと考えています。

もう一点、ご応募いただいた皆様の作品につきましては、町としても、そのままにしてしまうのはもったいないと思っています。出来ればどこかで発表したいですが、画像の大きさ等もありますので、今の段階で、ホームページに掲載出来る等、断言は難しいです。例えば、議事録に掲載し、ホームページに載せる方法もあります。会場が取れれば、展示するのも良いと思います。そこにつきましては、皆様からご意見いただき、町でも出来る限り対応していきたいと思います。

【中島委員】宮山下町のお祭りで、子どもが書いてくれた提灯に飾る絵について、飾れなかった分はなるべく展示するようにしています。そうすると「僕が書いた絵だ」と子どもが喜ぶので、特に小さい子どもの作品は、展示してあげるべきだと思います。どのぐらい応募があるかは分かりませんが「これだけの方が寒川に興味や関心を持って応募してくれた」と出した方が良いと思いました。

【杉下会長】例えば、町民センター1階のスペース。私も橋口副会長と、他地域で緑化関係のみどりいっぱい市民の会の役員をした際に、コンテストで、子どもから絵を集めたことがあります。稀ですが、取りあえず出したような絵や、悪ふざけで出してくる子もいる。そういう作品も展示をするのか。最低限の思いが伝わ

るような絵であれば、掲示するべきだと思います。 あと、寒川の町章や、『「高座」のこころ。』マーク、よく見たら、作品が集まって出来ている。寒川を、多くの人の思いで形作っていますと。メインには入賞者の作品をドンと置くのも。皆さんに賞をあげたいですが、全てというわけにはいかないので、事務局で、展示やホームページ、ロゴマーク等、出来る、出来ないを一度整理し、次回会議で報告いただけますか。

【事務局】分かりました。

【吉田委員】入賞しなかった絵の掲示はすごく良いと思います。 町内に住んでいると、スーパーに絵が貼ってあります。最初に 「○○スーパーに貼りだします」という文言を入れ、絵を子ども に書いてもらう形もあったので、多くの方が出入りする意味で、 スーパーも良いと思います。町役場だと、子どもの出入りの機会 は少ないので、多くの世代の方が出入りする点が、すごく良いと いうのが一つ。

また、入賞者への賞品提供について、企業名が入っているものでも良いのか、また、寒川に特化した賞品でなくても提供して良いのか等、具体的にどのようなものをさむかわ魅力セットとして提供するのか、議論いただきたい。

【事務局】最優秀賞のさむかわ魅力セットは、寒川の特色あるものを集めていくイメージですが、記念品は、協働で集めたものであれば町外企業さんのものでもよろしいと思います。一方で、さむかわ魅力セットに、食べ物やお花を入れていいか等、詳細を考えていかなければと思っています。寒川には、スイートピーやカーネーション、シクラメン等のお花や、トマトや、幻のメロンといわれるメロン等の野菜が特産品としてありますので。また、掲示場所について、公民館等検討させていただきます。子どもが行きやすい場所としてスーパー等も、買物ついでに見ることが出来て良いと思いますので、検討させていただきます。

【杉下会長】では、掲示出来そうな場所があれば、次回会議に ご報告いただきたいと思います。

【事務局】分かりました。

【大森委員】子どもも大人も一生懸命書いていると思いますが、特に、出来は悪くても、一生懸命書いた子どもがいるので、そこは無下にしてほしくない。皆さんで取り上げてもらうことで、子どもがもっと寒川を好きになっていく環境を作れると思うので、ぜひお願いします。

その中でスーパーは、子どもとの触れ合いが多いので、すごく 良いと思います。また、寒川というと、寒川神社がシンボルで あり中心核。寒川神社のおかげで発展した町と言っても過言では ないと思います。出来るかは別として、寒川神社に展示出来ると、 子どもが行くきっかけになり、寒川神社にも親しみが出てくると 思います。

【杉下会長】委員会後でも、展示場所の案や、声かけ出来る心当たりがあれば、事務局にお伝えをいただき、次回会議に事務局から整理し報告いただければと思います。

【事務局】分かりました。

【山下委員】この段階で数を出すのは難しいかもしれませんが、若干名というのが漠然としている感じがします。それから、今の子どもが何を好きか分からないですが、参加賞があったら良いと思います。

【事務局】今、さむかわ未来賞、高座賞に若干名と書かせていただきましたのは、賞品をどのぐらいご提供いただけるか、分からなかったためです。特に子どもには参加賞を渡したいと、町としても考えております。先ほど他課にお声がけしたところ、「必要な商品の数が分かれば提供できるものもある」とのことでした。

【杉下会長】図々しい言い方かもしれませんが、出来れば子ども向けの記念品や参加賞もご配慮いただければと思います。一生懸命時間をかけ、想いを巡らせて作った作品に対し、感謝の気持ち、頑張ったねという気持ちを表すことで、最終的に「応募してよかった」と思えるようにしたいと思います。そこら辺を整理し、次回会議でご提示したいと思います。

【小菅委員】こういう応募に関して、入賞者や特賞を発表する場合、必ずしも全部を発表する必要は無いと思います。応募総数が何百何千となった場合、全部展示するのは不可能に近いと思いますので、多めの応募が来た場合は、応募した人の想いがこちらに十分伝わってくるような作品を選び、発表するのが良いと思います。これは事務局の手間もおもんばかっての話です。

【杉下会長】我々が審査員ですので、線引きについては、審査会でご議論いただくということで。最終的には、展示の内容や数も決めるということにしたいと思います。

【織田委員】子どもが「本当に審査されたのかな」「せっかく出したのにどうなったのかな」と気になると思います。落選者として名前だけ載せるわけには、当然いかない。手間とお金をかければ、発表の仕方はあると思いますが、お金がいくらかかるか分からない状況だと難しいと思います。応募作品を1つの動画にまとめて、スライドショーで流すくらいであれば、出来ると思います。手間とお金のバランスを見て、事務局で考えていただく形でよろしいのでは。

【杉下会長】審査会として、主催者として、出来る出来ないは別にして、アイデアを出し、出来ることを最大限頑張っていくことが、我々の責務だと思います。これに関しては1回閉じさせていただき、また何かあれば、後ほどご質問、ご発言いただければと思います。それでは、議題の(2)に移らせていただきます。(2)公募委員サロン(仮称)の開催について、また事務局からまずご説明をお願いいたします。

(2) 公募委員サロン(仮称)の開催について (資料3:7ページ)

【事務局】-資料3に沿って説明-

【杉下会長】まず、公募委員サロンの名称について、前回会議ではご意見が無かったですが、違うネーミングがあれば。初めての開催なので、公募委員サロンという名称でよろしいですか。

(各委員、異議なし)

【杉下会長】では、公募委員サロンとさせていただきます。今日、話している中で、こんな表現もあるというものがあれば、ご提案ください。開催日時ですが、5月23日、もしくは5月24日のどちらかで開催できればと思うのですが、23日が駄目という方はいらっしゃいますか。

(各委員、挙手無し)

【杉下会長】では、5月23日開催とし、予備日5月24日は削除させていただきます。早めに、欠席委員にもその旨を、お伝えをいただければと思います。

【事務局】はい。確認いたします。

【杉下会長】役割分担について、司会者1名、挨拶・趣旨説明をする人1名、各テーブルの進行役3名、閉会の挨拶1名と考えていますが、これ以外に決めた方が良い役割があれば、ご意見をいただきたいです。ここは、この方にお願いすれば良いや、我こそはというのがあれば。

(各委員、挙手無し)

【杉下会長】事務局から腹案があれば。

【事務局】まちづくり推進会議主催で公募委員サロンを開催いた しますので、挨拶と趣旨説明は、会長の杉下さんにお願い出来た らと考えています。司会は、副会長の橋口さんにお願いをしたい と思っておりますが、いかがでしょうか。

(各委員、異議なし)

【事務局】それでは、お願いいたします。

【杉下会長】まとめと閉会は、安田さん、お願いできますか。全体的なご感想と、これで閉会しますという感じで。

【安田委員】かしこまりました。

【杉下会長】では、まとめ、閉会を安田さんにお願いしたいと思います。各テーブルの進行役は、当日の参加者数が不明確なので、次回会議で決めたいと思います。

【金子洋一委員】招待状に「公募委員としての不安を共有」と、不安というのに限定しているので、すごく後ろ向きな気がします。やりがい等の表現を加えたらどうでしょうか。せっかくのサロンなので、明るい話題にしたいと思います。

【杉下会長】そうですね。この会議の公募委員も、不安を持って出ているわけではなく、「自分の住む寒川をもっと良くするために、何か寄与出来れば」という前向きな気持ちだと思うので、この表現は考えましょう。

【事務局】追加いたします。

【橋口副会長】当日、アンケートも取りますが、閉会前や終わった直後に生の声をいただいた方が良いと思います。

【事務局】事務局としても、ご参加いただいた方の声を直にお聞きしたいと思っていますので、懇談後、グループの代表者の方に発表していただくか、人数によっては全員から一言ずついただくか、検討したいと思っています。

【杉下会長】次回会議で、参加者数が多ければグループ発表、少なければ全員から手短に感想を言ってもらう形で。

【中島委員】11ページの連絡事項の④に「現在所属している審議会等名」となっていますが、「審議会名等」ですか。回答用紙も同様なので、直していただけたらと思います。

【事務局】ありがとうございます。

【杉下会長】現在、複数の審議会で公募委員になれますか。

【事務局】一度に複数の審議会の公募委員にはなれないです。

【杉下会長】では、等は要らないのでは。

【事務局】必ずしも、○○審議会ではないので、「等」を付けています。

【杉下会長】分かりました。では審議会名等と変更してください。

【小菅委員】当日は、午後3時開会で大体2時間ぐらいですか。

【事務局】はい。その予定です。

【小菅委員】そうすると、参加者数が分かりませんが、例えばフルでいらっしゃったら、1人1分自己紹介でも、40分や50分かかってしまうので、自己紹介は、グループに分かれた方が良い気がします。

【杉下会長】次回会議で、参加人数が確定したら、グループの中で自己紹介という形等、調整させていただきます。他に何かご意見、ご質問ございますでしょうか。

(各委員、挙手無し)

【杉下会長】では、公募委員サロンについては、ここで一度閉じさせていただきたいと思います。議題(1)(2)、以上で終了となりますが、(1)で言いそびれたこと等ございますか。

【金子洋一委員】シンボルマークのチラシの大きなタイトルに 『協働 きょうどう』とありますが、募集内容等には「協働(きょうどう)」となっています。合わせた方がいいのか、それとも これはこれでいいのでしょうか。

【事務局】表題も(きょうどう)とかっこを付ける形で、統一したいと思います。

【杉下会長】他はよろしいでしょうか。

(各委員、挙手無し)

【杉下会長】では、議題はここで閉じさせていただきます。続きまして、報告案件に移ります。5番、報告、寒川町みんなの協働事業提案制度(令和5年度実施事業)採択事業について、事務局よりご説明をお願いします。

5 報告

寒川町みんなの協働事業提案制度(令和5年度実施事業)採択事業(資料4:15ページ)

【事務局】-資料4に沿って説明-

【杉下会長】協働事業提案制度の報告会に傍聴にいらした金子巌 さん。ご意見や、傍聴した感想等あれば。

【金子巌委員】私は協働事業がどんなものか、理解したいと思い、 参加しました。各団体から今までの経過や活動内容等を、非常に 分かりやすく発表していただき、また、金額面、予算面の説明も あったので、非常に理解出来ました。

【杉下会長】実際に、委員として出させていただくと、日頃どんなご苦労の中で、町と連携しながら協働しているのか。継続事業だと、良い悪いを検証し、次にどうつなげていくか。みんなが評価するだけでなく、知恵を出し合いながら発展させる、良い場であると思うので、皆様もお忙しいとは思いますが、傍聴も出来ますので、4月27日に町民センター1階にお越しいただければと思います。続いて報告を、事務局から、お願いします。

【事務局】-(当日配布)に沿って説明-

【杉下会長】当日配付なので、ゆっくり見ていただき、ご意見、 ご質問があれば、3月末までに事務局までお願いします。次回会 議で確定版をお示しいただけるということですよね。

【事務局】お示しします。

【杉下会長】安田先生、4月27日の提案制度の報告会について、 学生さんにお声がけいただけますか。5名以上の内、半数以上が 寒川の方であれば、地域でいろいろやってみたいが、お金や人的 に難しい場合でも、町と連携することで、予算が一部出たり、担 当課がサポートしてくれたりするので。

【安田委員】もちろんやらせていただきます。

【杉下会長】では、議題、報告は以上で終了になります。6番、その他に移ります。その他、次回の会議日程について、事務局お願いします。

6 その他(次回会議日程)

第1候補:5月17日(水)午後3時~ 第2候補:5月18日(木)午後3時~

→どちらも都合悪い方はいないため、欠席委員に確認し、日程を決定 することとします。

	7 閉会 【橋口副会長】皆様、本日もお忙しい中、長時間にわたりお疲れさまでした。また次回もよろしくお願いいたします。以上をもちまして、第8期寒川町まちづくり推進会議第4回会議を終了いたします。お疲れさまでした。
配付資料	資料1 第8期寒川町まちづくり推進会議 委員名簿 資料2 協働の見える化「シンボルマークの作成」について 資料3 公募委員サロン (仮称) の開催について 資料4 寒川町みんなの協働事業提案制度(令和5年度実施事業)採択事業 (当日配布)みんなの協働事業提案制度実施要綱の改正について
議事録承認 議事録確定	1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1